

カトリック河原町教会だより

2014年7月

京都南部地区 合同堅信式 42名が恵みを受けて

6月22日(日)午後2時から、京都南部地区合同堅信式が大塚司教様司式のもと、執り行われました。この日42名の方が堅信の恵みにあずかりました。

河原町教会の受堅者者は、中学1年生の10名でした。おめでとうございます。



世界と共に歩む教会 洛東ブロック担当 一場修 神父

教会は今、「年間」という時を過ごしている。主イエスが、この世界といかに関わられたかを、この世界をどれほど愛しておられるかを思い起こす時、世界に関わるイエスと歩みを共にする時、それが「年間」である。

7月6日の福音において主イエスは、この世界の中で重荷を負って生きている私たち一人ひとりに向かって、「わたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔軟で謙遜な者だから、わたしの轭(くびき)を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。わたしの轭は負いやすく、わたしの荷は軽いからである」(マタイ 11・28-30)と語りかけておられる。

わたしたち一人ひとりの重荷を共に負い共に歩んでくださるイエスに、世界の中で、世界と共に生きてくださるイエスにわたしたちは出会う。

「年間」という時、教会はこの世界

の内に生きておられるイエスを、それは人となられた主、死者の中から起き上がられた主であるが、このキリストを証しする使命を受けている。第二バチカン公会議は『現代世界憲章』の冒頭で、こうした教会の生き方を、キリストに従う生き方を、次のように宣言している。「現代の人々の喜びと希望、苦悩と不安、とくに貧しい人々とすべての苦しんでいる人々のものは、キリストの弟子たちの喜びと希望、苦悩と不安でもある。真に人間的なことがらで、キリストの弟子たちの心に響かないものは何もない」(1項)。教会は、キリストが世界と共に歩むキリストとして生きておられるように、世界と共に歩む教会として歩んでいる。世界の真つただ中で、世界の人々の重荷を共に負いながら「神の計画に従って変容され、ついには完成に達する」(2項)道を歩んでいるのである。



特集 部会紹介 第4回 典礼部

典礼部の紹介を、部長の岡田亨さんにしていただきました。

典礼部とは、教会で行われる全ての典礼において、司祭をサポートし、典礼が滞りなく円滑に行われるよう活動する部会です。

現在100名を超える登録者がいます。

■ 集会司式者、聖体授与の臨時の奉仕者

司祭の承認、司教の任命を受けた者が1年間の任期で務めます。ミサで司祭とともに御聖体を授けたり、また高齢や病気のため教会に来られない方を訪ね、共にお祈りして御聖体を授けています。

奉仕者は、担当司祭の指導の下、ブロック内のどこの小教区でも奉仕することができます。

■ 聖歌隊

聖歌の奉仕をするために発足しました。現在は、教区の行事および小教区(河原町教会)の主日の10時半のミサで、また冠婚葬祭でも奉仕しています。

歌うことは2倍のお祈りと言われています。メンバーを募集中です。

■ 伴奏奉仕

ミサでの聖歌のオルガン伴奏をする奉仕です。土曜日夕刻、および日曜日早朝のミサでの伴奏者を、できるだけ多く募集中です。

■ 先唱者(お知らせ係)

ミサ中の先唱と教会からのお知らせのアナウンスを行っています。

■ 侍者

ミサが円滑に行われるよう、司祭の補佐をすることが任務です。

河原町教会はカテドラル(司教座聖堂)であるため、司教ミサが多く行われます。また、記念ミサ、司祭叙階式等の特別なミサも行われます。これらは主日のミサとは異なり、侍者も多く、動きも難しくなるため、それぞれに対応できるよう練習等が必要です。

大塚司教様をはじめ、畠神父様(御受難修道会)、瀧野神父様(奈良地区)、故斎木神父様、故浅田神父様も若き頃、河原町教会で侍者奉仕をされていました。



■ 献金係

ミサ中、奉納時に献金かごを回し回収する仕事です。小・中学生の女子が中心です。

■ 聖堂整理係

ミサに来られた方々が座席に

座ることができます。落ち着いてミサにあずかることができるよう心を配っています。特に、初めて河原町教会に来られた方にとっては、聖堂整理係は初めて接する信者ですから、その役割は大切です。

また、ミサ前の「ゆるしの秘跡」希望者の案内も重要な仕事です。

■ 受付係

日曜日に2人1組、当番制で奉仕をしています。教会来訪者への対応、駐輪の管理、忘れ物管理等が主な仕事です。今年1月からは、日曜日の午後も奉仕しています。

■ 聖堂清掃係

毎週金曜日の午前10時から、祭壇、御像等の掃除をしています。河原町教会は祭壇部分も広いので、清掃奉仕も大変な業務です。

■ 祭服係

司教、司祭からの依頼により、祭服の縫製・修理を担当しています。主にレジオ・マリエのメンバーが中心です。

現在、特に「聖堂整理係」と「聖堂清掃係」で奉仕できる方を募集しています。ご協力いただける方、また他の奉仕についても詳しい説明をご希望の方は、3階事務室までお尋ね下さい。

空調工事完了のお知らせ

カトリック会館の空調工事は完了しました。ご協力に感謝します。

会の計画を進めている。

⑥ザビエル訪問会・高齢者訪問に関する「つながりの会」との連携により、不参信徒の情報把握が進展している。また、高齢者間のつながりを保つため、「絵手紙教室」開催を計画、6月9日から毎月第二月曜日に開催の予定。⑦洛東ブロック合同教育部会・5月18日、河原町教会において中高生一日鍊成会の反省会を開催した。次回の一日鍊成会の予定は次の通り。

日程・二〇一五年三月十五日(日)。場所・桃山教会。指導司祭・一場修神父。

テーマ・蛇に気をつけよう

施設管理部

①六月二十九日の教会美化デーは予定通り実施する。フェンス内側の不要品等の片づけを重点的に行う。②プロック合同部会を八月中に開催予定。

広報部会

①教会へ初めて来られた方の案内板設置の予定。②河原町教会ウェブサイトの更新に向けて作業を進めている。

■ 行事予定

四頁の行事予定欄に記載。

■ 協議事項

◇クリスマス実行委員会について

第一回実行委員会を七月十二日(土)十三時から開催予定。各部会から委員

一名を選出する。昨年と同様のポスターを使用の予定。

◇修築特別献金継続について

多くの方の協力により、目標額を達成できた。会館修築工事継続により、今後も献金継続の協力を呼びかける。

ぶどうの会 巡礼バスツアー

日時：2014年5月31日（土）

巡礼：カトリック洲本教会

見学：大塚国際美術館

主催：河原町教会ぶどうの会

45名が参加しました。当日は「聖母の訪問の祝日」にあたり、青空の広がる快晴に恵まれ、明石海峡大橋から眼下に、鳴門の渦潮と咸臨丸を見ることができました。

カトリック洲本教会は、長く信徒宅を仮聖堂としていましたが、1957年に聖堂、司祭館を献堂、大阪教区・神戸西ブロックの小教区として活動を開始しました。

しかし1995年に阪神・淡路大震災、2004年には台風23号による水害と、2度にわたる甚大な被害を受けましたが、そのつど、見事に立ち直りました。

巡礼地として、花井神父様の司式でミサを捧げさせていただきました。私たちのささやかな献金も、聖堂修理のために役立てますと、信徒代表の方からご挨拶がありました。



ツアーオの目的、大塚国際美術館を見学しました。世界25ヶ国190余の美術館が所蔵する現代絵画を含む西洋名画1,000余点が原寸大に陶板で複製、展示されています。

長いエスカレーターを上ると、まず圧倒されるような迫力で目に飛び込んでくるのが、システィーナ礼拝堂のミケランジェロの「最後の審判」と天井画です。

ガイドさんから1時間ほどキリスト教に関する深い絵画の説明を受けました。レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晩餐」の修復後の作品も圧巻でした。



かつて淡路島と、香川県・小豆島は、高山右近の盟友でもあった小西行長の領地でした。右近が秀吉の禁教令で追放の身となった時、行長の配慮により淡路島に逃れ、その後小豆島に潜伏したという、右近ゆかりの地でもあります。

■部会報告 典礼部

①ゆるしの秘跡の案内板は、現任使用中のものを継続して用いる。②教友会より7月号で典礼部の紹介記事を掲載の予定。

財務部

①維持献金未納者の対応策を検討、実施の予定である。②全信徒の実情把握のため、特別委員会を設置し対応を検討する。③今、年復活祭経費の総計は十五万四千円。

教育部

①十曜学校・五月十七日の琵琶湖博物館の遠足は無事終了した。（参加者三十八名）②中高生会・南部地区合同駕籠信式で、中学一年生十一名受撃の予定。六月二十九日に中高生会でコーヒーショップを開催の予定。③才の集い・六月二十八日（土）に総会を開催予定。④信徒養成・待降節默想会予定日時・十二月六日（土）十時～十六時、

指導司祭・西経一神父神言会。聖書通読会はイザヤ書を通読中。レクチオ・ディヴィチは参加者約十名で、毎月継続している。⑤キリストン研究会・五月十一日に将軍塚で都の聖母奉賛ミサをささげた。機関誌「証灯」2014年春季号が完成、配布を開始する。キリストン大名に関する勉強

◆ 2014年7月・8月の行事予定 ◆

(8月は予定です。変更の場合があります)

行 事 予 定			
7	6	日	評議会 7月例会
月	20	日	ぶどうの会例会 10:30 ミサ後
	3	日	平和旬間行事 評議会 8月例会 14:30
	5	火	~7日(木) 教区中学生 広島平和巡礼
8 月	7	木	~9日(土) 土曜学校鍊成会
	15	金	聖母被昇天ミサ 7:00・10:30
	16	土	諸死者追悼ミサ 18:00
	30	土	教会学校研修会 10:00
	31	日	田中司教様靈名のお祝い 10:30 ミサ 教会美化デー

「ぶどうの会」6月例会 6月15日(日) 10:30 ミサ後

ぶどうの会6月例会では、花井神父様の講話の後、ヘルマンハープの演奏(原田洋子さん)と独唱(早弓恵美子代表)を聴きながら昼食を囲みました。

この日は、花井神父様の靈名のお祝いを兼ね、また新たな受洗者を歓迎し、和やかな楽しいひと時を過ごしました。

2014年 洛東ブロック 平和旬間行事『非暴力による平和な世界』の実現

講 演： 松浦悟郎司教（大阪教区）

テーマ： 「憲法への関心」

* 日時 2014年8月3日（日）10:30 ミサ後

* 場所 河原町教会聖堂



カトリック河原町教会だより 2014.7

発行：カトリック河原町教会

担当司祭：花井 拓夫

編集：カトリック河原町教会 広報部

住所：〒604-8006 京都市中京区河原町通三条上る下丸屋町 423

E-mail:kyoukai dayori@yahoo.co.jp

電話：075-231-4785 ファックス：075-211-8021

(教会だより専用メールアドレスです)

URL: <http://kawaramachi3.com>

河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7:00

10:30

12:00 (英語 第2・4)

月曜日 6:30

火曜日 6:30 18:30

水曜日 6:30 18:30

木曜日 6:30

金曜日 6:30 18:30

土曜日 6:30

18:30 (主日のミサ)

信仰の学びのお知らせ

◇ 信仰入門講座 ◇

(1F 集会室、3F 応接室)

火曜日 10:00 花井 拓夫神父 (1F)

19:15 一場 修神父 (1F)

水曜日 10:00 村上 真理雄神父 (1F)

19:00 花井 拓夫神父 (3F)

木曜日 15:00 花井 拓夫神父 (3F)

金曜日 19:15 村上 透磨神父 (1F)

※鶴山 進栄神父の個人講座をご希望の方は教会事務室にご相談ください。

◇ 信徒養成講座 ◇

(1F 集会室)

北村 善朗神父 「秘跡を学ぶ」

7月31日(木) 14:00

9月18日(木) 14:00

10月 2日(木) 14:00

テキスト『カトリック教会のかテキズム要約』

◇ 聖書通読会 ◇

(1F 集会室)

毎週金曜日 14:30～16:00

旧約聖書、新約聖書をグループで輪読しながら全巻を読む集いです。

◇ レクチオ・ディヴィナ ◇

(都の聖母小聖堂)

指導 鶴山 進栄神父

毎月第3火曜日 10:30

参加ご希望の方は、事前に教会事務室までお申込みください。◆10時からのミサはどなたでも参加できます。

(8月はお休みです)